

現代日本の私有林問題

志賀 和人 編著

J-FIC

場技術者を結合させ、「個々の山をどうするかではなく、この団地内全体の森林をどうするかを広い視野で議論する必要がある」との視点からその取り組みを展開している。

③ 市・森林組合・団地組織の連携（豊田市）

豊田市は、市町村合併を契機に豊田市森づくり条例・100年の森づくり構想・森づくり基本計画を策定し、これに基づき10年間で2.5万haの間伐を推進する間伐推進プロジェクトを立ち上げた。間伐推進プロジェクトは、森づくり会議を集落ごとに設け、そこに参加した森林所有者が自ら実効性のある団地計画を樹立し、団地内の施業界確認・杭設置と施業森林の周囲測量、森のカルテ・森のプランの作成を森林組合が実施し、団地会議で森林区分と施業方法を決定し、路網整備と団地計画の作成に取り組んでいる。豊田市の取り組みは、豊田市と豊田森林組合、森づくり会議（集落）・団地会議（森林所有者）の連携のもとに市全体の森づくり構想を具体化する間伐推進と団地化・境界確認を総合化した点に最大の特徴がある。

次項では、豊田市の取り組みの意義を地域との関係に注目し、その意義と展望を考察する。

(3) 豊田市と森林組合・団地組織の連携

市町村は、住民に最も近い行政機関として、森林・林業分野の総合的な企画調整機能が期待されるが、一般的には市町村の林務予算、執行体制ともに地域森林管理を全般的にカバーできる状況にはなく、個別の森林や森林所有者の状況把握まで市町村の林務担当職員に期待することはできないのが現状である。

豊田市は、2005年の市町村合併により豊田市と愛知県豊田加茂農林水産事務所、豊田森林組合の区域が同一地域となった。豊田市は合併を契機にとよだ森づくり委員会を組織し、合併後の森林保全・活用策の方向を検討し、2007年に豊田市森づくり条例、100年の森づくり構想、森づくり基本計画を策定した。地域森林管理を考える際に地域の公共的森林管理を担う自治体と技術的専門性を期待される森林組合、地域代表性を持つ地域組織の連携が重要となるが、豊田市の取り組みはその具体的実践として注目される。

面から支援している。

③ 森林組合の役割

豊田森林組合は、豊田市森林課と連携して団地区域設定の提案・指導や施業確認の現場立会や周囲測量、「森のカルテ・森のプラン」の作成を担当している。

④ 地域・団地組織の役割

森づくり会議は、旧市町村の大字単位に組織され、そのなかで団地会議を組織し、施業界の確認と杭設置を行い、施業森林を対象に森林組合が作成した森のカルテ・森のプランを参照し、団地会議で森林区分・施業方法の決定と団地計画の作成を行う。森づくり会議・団地会議は、地域の自主的な組織であるが、森づくり条例の規定に基づく地域組織として、森づくり会議規約第1条に「地域の林業の振興と林業経営の改善」とともに「豊田市森づくり条例に基づく100年の森づくり構想及び森づくり基本計画における森林施策の推進」を目的に掲げている。豊田市の団地組織は、森林組合の事業推進や情報集約のための従来の森林組合の参与員や連絡員と異なり、地域の森林所有者の自主的地域組織であり、自らの所有山林の個人的な施業方針と路網整備などの団地組織における地域的共同性及び地域全体の公共的な森林管理の推進のための森林区分を決定する基礎単位として位置づけられている。

(志賀和人)

注及び引用文献

- (1) 『現代林業』500の特集「20年先を見た団地化を提案する」における熊崎実・梶山恵司・湯浅勲による鼎談及び志賀和人編著(2009)『森林の境界管理と団地化』を参照。
- (2) 志賀和人編著(2001)『21世紀の地域森林管理』, 102～112頁を参照。
- (3) 全国森林組合連合会(2004)『平成15年度「緑の雇用担い手育成対策事業」の社会経済的効果把握のための調査(緑の雇用評価調査)』, 39頁による。
- (4) 湯浅勲(2008)『林業経営力アップ! 痛快人材育成術』, 同(2007)『実践マニュアル 提案型集約化施業と経営』, 志賀和人「人工林の施業管理と現場技術者(京都府日吉町森林組合)」, 柳幸広登・志賀和人編著(2005)『構造不況下の林業労働問題: 林業労働政策の展開と地域対応』を参照。
- (5) 林野庁(2008)「2008年度版施業集約化・供給情報集積事業: 取組みの手引き」, 3頁, 9頁, 20頁。

2020年11月2日 第1版第1刷発行

げんだいにほん しゅうりんもんだい
現代日本の私有林問題

編著者 ————— 志賀和人

カバー・デザイン ——— 峯元洋子

発行人 ————— 辻 潔

発行所 ————— 森と木と人のつながりを考える
(株)日本林業調査会

〒160-0004

東京都新宿区四谷2-8 岡本ビル405

TEL 03-6457-8381 FAX 03-6457-8382

<http://www.j-fic.com/>

印刷所 ————— 藤原印刷(株)

定価はカバーに表示してあります。

許可なく転載、複製を禁じます。

© 2020 Printed in Japan. Kazuhito Shiga

ISBN978-4-88965-263-5

